

平成28年度 学び舎ひまわり第1講 開催報告

DATA

日時 平成28年 8月28日(日) 13:00~17:00

会場 区役所別棟 201・202 会議室

受講生 36名(地域24名 区役所8名 ケアプラザ4名)

プログラム内容

第1部 開校式・オリエンテーション

藤田校長あいさつ



港南区 15 連合にはそれぞれ特徴があります。そこで行われている取組や課題を聞き、自分達の地域に持ち帰って今後の活動にぜひつなげていって下さい。また、「学び舎ひまわり」は、地域で活動をしている様々な立場の方々、そして行政やケアプラザの職員が受講生として参加していただいています。受講生同士、よきパートナーとなっていってほしいと思います。

これからの地域づくりの中では地域福祉の取組が大事になってきます。第三期地域福祉保健計画も完成し、その後は推進へと歩みを進めていくわけですが、地域だけ、行政だけ、区社協だけでは到底推進していくことは出来ません。みんなで協力し知恵を出し合いながら取り組んでいきたいと考えています。

そのための関係づくりなどについても頭に入れながら学び舎を受講していただきたいと思います。

高森名誉校長 講話

「港南の協働による地域づくりとは？」



東日本大震災を通じて実感したのが、災害発生時に要となるのは自治会町内会だということ。そこで活躍する「人材」を育てることこそ、学び舎ひまわりの開校の目的です。協働による地域づくりは、まず自分たちで出来ることは自分たちで行い、出来ないことは行政などをお願いするというのが基本。そういった考えを持った人材が地域には必要です。

私は平成14年に日野第一連合の会長となり、その後18年に区連会会長となりました。その中でいつも行政と地域のパートナーシップを提案してきました。また災害が起きたときは、地域では自治会の会員かどうかは関係なく、みんなで助け合っていく関係が必要とお話してきました。時には厳しい意見ももらいましたが、やはり単会でできないことは連合で、それでもできなければ行政へという関係を構築していかななくてはいけないと考えています。機関紙「ひまわりの声」の発行、地区別意見交換会の開催などについても、行政と地域とが対等な立場であるということを進めるために行ってきました。

これから受講生の皆さんは、自治会長などを補佐しながら地域で活躍し、いずれは港南区のリーダーとして活躍していただけるのではないかと考えています。皆さんを中心に住民一人ひとりが地域づくりに真剣に取り組めば社会は大きく変わります。きっと今よりさらに安心して暮らせる社会になるでしょう。

そのためにも、「学び舎ひまわり」で有意義な時間を過ごし、受講後は協働による地域づくりをより一層進めていただければと願っています。

裏面へ続く

オリエンテーション「学び舎ひまわり」とは？

パネラー 島氏・小後摩氏（卒業生代表）内海氏（講師）長尾（事務局）

講座の全体像をつかんでいただくために、講座の目的と内容紹介、および卒業生から学び舎ひまわりでの体験談および両名が作成した「マイプラン」についてお話しいただきました。



島みよ子氏（2期卒業生）

第2講のまち歩きは、途中で寄り道をしながら楽しく時間を過ごしました。普段いかないところにも行くことが出来、様々な発見もありました。

マイプランでは、女性のチカラをもっと活かしてはどうかという提案をしました。今後は学び舎で学んだこと、考えたプランを地域福祉保健計画にも反映していけたらいいなと思います。



小後摩和雄氏（3期卒業生）

港南区に60数年住んでいながら、いまだに自分の知らないことが講座の中にたくさん出てきました。ここで出会った受講生同士のネットワークはとても大事。同じ活動者同士いいところはまねをし、どんどん取り入れて行ってほしいと思います。マイプラン（地域防災について）も現在推進中。仲間の活動の様子がとても参考になっています。

内海宏氏講義「港南区の地形的、歴史的成り立ち、まちの歩き方について」



地形や歴史的な成り立ち、市街化がまちづくりに大きな影響を及ぼしています。

また、地域の中にある『プラスの要素』『マイナスの要素』をいかに見つけ、それを考慮しながら活動を進めていくかがカギになります。

まち歩きにむけての準備



大きな地図をみんなで囲みながら「自宅」「お気に入り、おすすめのスポット」「問題のあるスポット」にシールを貼り、次回のまち歩きに向けてルートを話し合いました。

学びのまとめ 集計結果

回答数 36件 回収率 100%

満足	やや満足	やや不満	不満
26	10	0	0
72.2%	27.8%	0%	0%

受講生の声（抜粋）

- ◎高森名誉校長の経験に基づいた話や内海氏の地形、歴史的成り立ちなど新鮮な話がたくさん聞けた。マップ作りは皆の活発な意見が出され参考になった。
- ◎初めに学び舎の理念をうかがい、受講する意義を確認することができ、次にまちの成り立ち、地形的、歴史的な背景を学ぶことが出来て有意義だった。
- ◎まち歩きの前準備では、自分の地域について語り計画を立てた。全員が発言し、役目を持てた。
- ◎自分の住む地域のことをあまりに知らなくて恥ずかしく思った。このような機会がなければ一生無知のまま過ごしていることと思うと感謝の気持ちでいっぱい。
- ◎地域づくりにおける課題認識のマップは参考になる。
- ◎地域の方との話し合いの中で地域への思いをうかがい、元気をいただいた。（職員）
- ◎マップ作りをして、実際に歩けなかったところもできれば自分で回ってみたいと思った。（職員）

